



第787号 2013年 1月27日発行 日本共産党裾野支部

明るい裾野



小沢良一 tel 992-0875 fax993-8141 深良27-2

岡本和枝 tel/fax 992-5174 茶畑 854-3 E101

http://www16.plala.or.jp/ozawa_ryouiti

peace_love_cabird@yahoo.co.jp

困ったことがあったら小沢、岡本のなんでも相談へ

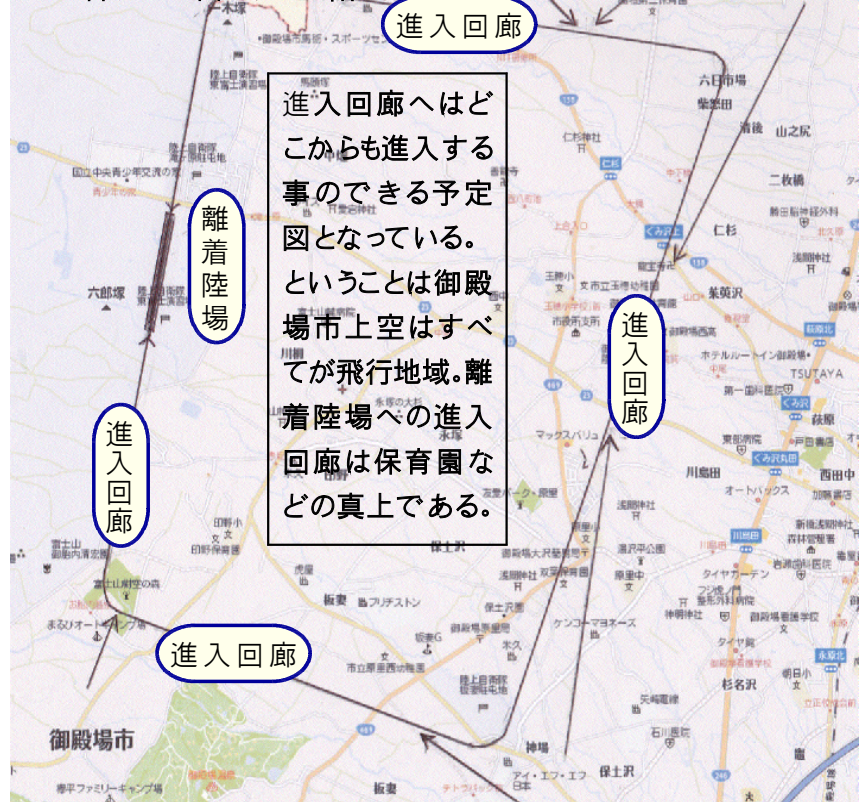
オスプレイ運用について、地権者・御殿場市は「情報提供不十分、同意できない」

「未亡人製造機」という呼び方もされ、騒音問題でも問題になっている垂直離着機「オスプレイ」が御殿場のキャンプ富士への展開・訓練が計画されています。

米軍が出している飛行コース図を見ると、飛行予定コースの真下には幼稚園や保育園もあります。

(図参照)

農民再建連盟勝間田祐一幹事長は「日本の領土、領空を米軍が好き勝手にできると言うことが歯がゆい」と語る



農民再建連盟で説明を聞く議員団と関係者

1月17日には、日本共産党オスプレイ配備反対闘争本部(本部長・赤嶺政賢衆議院議員)はキャンプ富士を視察し、地権者団体である東富士演習場地域農民再建連名や御殿場市と懇談しました。

井上哲士参議院議員、塩川鉄也衆議院議員、佐々木憲昭衆議院議員、田村智子

参議院議員、御殿場市、小山町、裾野市（小澤良一、岡本かずえ）の共産党議員が参加しました。

後期高齢者医療費助成額 が来年度（2013年度） 減額に。7、200円～ 9、000円か？

1月8日から始まった、裾野市独自の高齢者医療費助成の申請に、対象の75才以上の市民の方が市役所や支所を訪れて申請手続きをしています（31日まで）。この制度は近隣市町にはなく裾野市独自の制度（75才以上と寝たきり等一定の障害がある65才以上75才未満が対象）で、75才以上80才未満は年間上限12,000円を80才以上は15,000円を支給するものです。

昨年、裾野市行政改革推進委員会の事業評価で「高齢者医療費助成制度」は「廃止する」との評価が下されました。事業評価の報告が市議会議員に説明された際に、共産党の小澤良一議員は年金の手取りが減少している中で、市民からは「助かる」と歓迎されているこの制度を直ちに廃止するのは問題と考え、大橋市長に、市長の目玉事業である高齢者医療費助成を直ちに廃止する、との報告通りに実施するのか見解を求めました。

市長は答弁に立たず、代わりに答弁に立った部長は、「廃止」と言う事ではなく行政内で検討することになると答弁しました。

その後開催された12月議会一般質問で他の議員の方が「高齢者医療費助成の廃止評価問題」を質問しました。これに

対して企画部長は現年度比6割程度に削減して残りは健康事業や医療費事業に充当していくとの考え答弁しました。そうになると75才以上の方は7,200円、80才以上は9,000円の助成額になって行くことになるのか。年金暮らしの高齢者にとって助かっていましたが減額は厳しいことです。

今後、社会保障での市独自の助成制度は市民的論議が必要だと考えます。後期高齢者医療制度は「高齢」と言うことで医療を制限するなど問題を抱えています。保険料も安くなく年金暮らしの高齢者には保険料が負担となっています。制度発足時共産党議員団は保険料減額の措置を市長に要請しました。その後、市長は高齢者の負担を考慮して独自の医療費助成を始めることになりました。

後期高齢者医療制度は、静岡県が運営主体で市町が参加して広域医療連合組織となっています。医療に掛かる保険料は裾野市で決めるのではなく「広域連合議会」（首長代表、市町それぞれの立候補当選議員）で決められます。

共産党は、高齢者に負担と医療差別をもたらしている後期高齢者医療制度は、廃止して見直しをすべきと主張して来ましたが、民主党政権誕生の中で「後期高齢者医療制度の見直し」が行われる予定でしたが、自公政権でこの件はどうなっていくのか不明です。

※ 参考資料

2012年度後期高齢者医療費助成事業に要する市予算額は4,566万2千円 医療費助成額4,326万 千円、臨時雇用人件費などに240万 千円)です。

なぜ？ ヘルシーパークは 長期休業するの？

ヘルシーパークは、施設の経年劣化箇所の修繕や浴室内の部分改修のため1月15日から4月26日まで休業となっています。

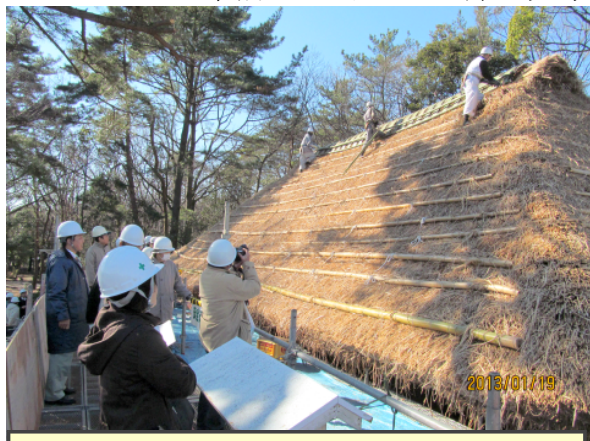
源泉施設の亀裂や洗い場蛇口の改善、洗い場を増やすなどの改修です。

ヘルシーパークの市民無料利用券の有効期限は6月30日まで有効期間を延長する予定としています。

でも愛用者にとっては待ち遠し過ぎる時間ですね。

重要文化財の旧・植松家 住宅の保存修理工事見学 葺き替え作業のデモン ストレーションも見ました

1月19日午前10時から部の見学



茅葺き屋根改修用の足場は見学者にとっても特等席です。手前は岡本かずえ市議会議員。

会に参加しました。約20人ほどの見学者は、市の担当職員さんや御殿場の茅葺師の杉山守男さんの話を聞き実演も見せ



御殿場の茅葺師
杉山守男さんの実演

ていただきました。参加者からの熱心な質問も多くあり作業工程の理解に役立った見学会となりました。

この改修で使われている茅材(ススキ)は大野原の茅で、非常に良い茅のため全国の葺き替えで使われているとのことでした。



茅葺き屋根の裏側。棧の数も増えています。



囲炉裏が切られています。「囲炉裏守ボランティア」等がいたら楽しいですね。民話付きで。

cocopoco
どこ



「天田川」にかかる歩行者用の橋です。天田川と言っても深良地区以外の人には馴染みがないかも知れません。天田川は、深良川の分流で、下って大柄沢川の支流となります。この天田川には歩行者用の橋は5つありますが、どれも「赤道」の延長にあるような橋で一般の通行者が目にするとところにありません。天田川の歩行者用の橋としては深良小学校下の橋を紹介することにします。奥の橋の向こうの林は深良小学校。もしかしたら深良小への秘密の近道かも知れません。この天田川流域は、なかなか味わいのある見物があるところです。



一番下の橋から上に向かって写真を撮りました。地元の人以外は知ることのない橋です。

謎のヒラヒラ 確かに
安全にはないましたが…



ずいぶん前に中央公園五竜の滝吊り橋の歩行者通路を遮る牽引ワイヤーが、ちょうど顔の位置にあり危険、と指摘したことがあります。今回、旧植松住宅茅葺き屋根改修見学会に参加したついでに滝にまわってみると、ワイヤーにはヒラヒラと鮮やかなテープが。確かに安全にはなりませんが、知らない人が見たらこれは何だろうと考え込むかも知れませんね。五竜の滝七不思議の一。

裾野市の幼児教育、保育制度について裾野市子ども教育課課長 米山茂樹さんの話を聞きます

2月10日午後1時半～3時半
市民文化センター3階会議室

米山課長さんは、国主催の「子ども、子育て関連法に関する、市町村との懇談会」にも参加されています。日頃疑問に思っていることなどを聞いてみましょう。どなたでも参加できます。

問い合わせ先：保育制度を考える会
南地直子 ☎ 993-6168 溝口絹子 ☎ 992-5646 岡本和枝 ☎ 992-5174 小澤良一 ☎ 992-0875

